

ウェブ素材で作る年賀状

来年の干支は亥（猪）と言うことで絵柄自体に派手さや可愛らしさを求めることが出来ませんから、飾り・色文字・背景で補って華やかな年賀状を作ってはどうか。インターネット上にはもの凄い数の年賀状素材が無料公開されており、丹念に探せば必ず好みの素材を入手することが出来ます。

今回の講座では、インターネットからの素材の入手方法、年賀状はがきの設定方法、素材の挿入方法、文字書き込み方法について2回連続で行います。また、今年は写真加工講座を沢山行なってきましたので、写真への素材挿入方法についてもこの手順書で説明致します（ただし写真については講習会での説明は行なわず、自由勉強時間内での個人対応となります）。尚、インターネット接続環境にない方には90個の素材を入れたCDを準備しており、100円での販売、または、USBメモリーへのコピー提供します。

1. 素材の入手方法

(ア) 検索方法は無限にありますが、人気ランキング表を表示させるのが便利です。アドレス欄に「<http://nengarank.com/html/index.html>」と入力 移動。インターネット接続環境のパソコンでこの手順書を見ている場合は上記アドレスをクリックすると無料年賀状素材ランキングサイトに繋がります。

(イ) 素材サイトには独特のスタイルがあり、うっかりするとどうどう巡りになりますので、どこから入れれば素材が探せるか例題で示します。

サイト名をクリックしトップ頁を開く



ランク	タイトル	コメント	IN	OUT	月計 IN	月計 OUT	累計 IN	累計 OUT
1	新年イラスト素材の森	新年のイラスト素材専門です。組み合わせ自由な好きなようにレイアウトしていただけます。	678	577	6648	5784	1461545	1680030
2	GoGoの年賀状イラスト	2006年無料の年賀状干支素材・年賀欠札・年中贈書・年賀状印刷素材と文書集	663	563	7978	5264	1132308	1011063
	千支素材							

Enter 素材入り口をクリック

サイトによって色んな表示方法がありますが共通しているのは Enter です。



左の欄をスクロールしながら、テンプレートや素材を見つけていきます



左端にリストがない場合には上側に分類名がありますのでそれをクリックします。他の部分をクリックすると他のサイトのトップ頁が開きどうどう巡りになります。

招き猫をクリックした場合



この画像を右クリックから入手することも出来ますが、入手出来るのはサムネイルと言う縮小画像です。下記の手順でオリジナルサイズ画像を入手します。

- (ウ) 好みの図をクリックする (サイトによっては完成品 DL の文字を)
- (エ) オリジナルサイズが表示される
- (オ) 画像の上で右クリック
名前を付けて画像を保存を選ぶ
- (カ) 保存場所を選んで保存する

※こちらの画像をダウンロードしてくださいね!
WEB上では、大きく見えますがきちんと1/4サイズに小さくおさります。
Windowsでは、イラストの周りに水色の背景が見えますが、Wordなどのソフトでは透明になります。



<閉じる>

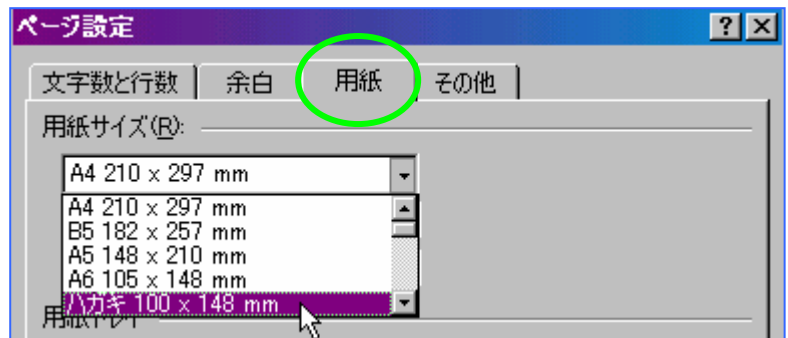
気に入ったものが見つかったなら即入手保存しましょう。あとでもう一度探すのは大変に苦労します。

2. 年賀状はがき作成のための諸設定

通常の設定である Word のはがきサイズ、余白の他に、図形挿入における面倒・煩わしさから開放されるための設定を説明します。

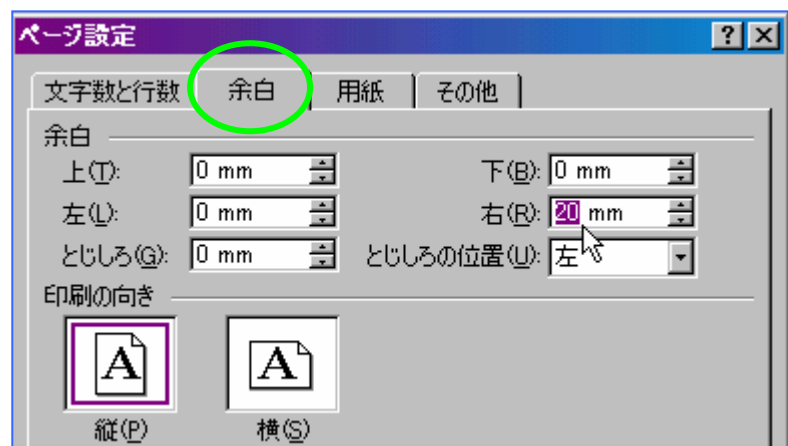
(ア) はがきサイズ設定

ワード起動
 ファイル ページ設定
 用紙タブ 右端の を
 クリックしてハガキを
 選択

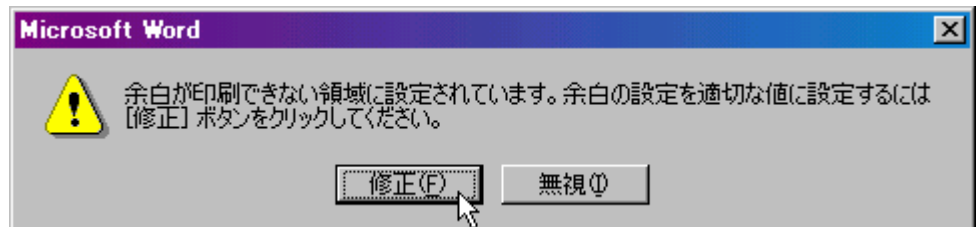


(イ) はがき余白設定

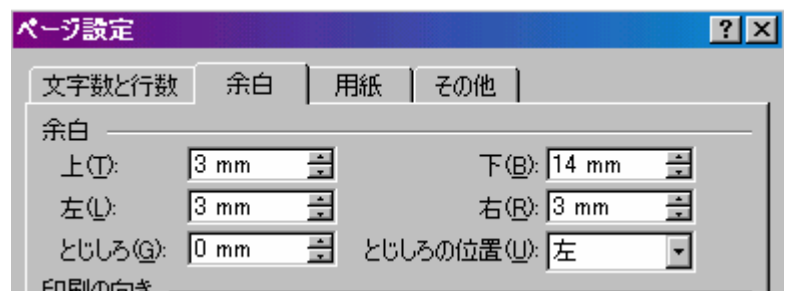
余白タブ 上下左右全
 てゼロ。右図のように表
 示数値を選んでゼロ入
 力が簡単。
 OK



下記メッセージが出る
 ので「修正」を選択する



修正結果 OK
 修正結果の数値は接続
 プリンターによる最適
 値が表示されるようにな
 っています。



(ウ) 描画キャンバスを表示させない

Word2002 から図形を表示させると自動的に図形キャンバスが作成されます。図形のグループ化をしなくても全体移動が出来るなどの利点はあるのですが、煩わしいことが多いので表示させないようにします。

ツール[メニュー] オプション 「全般」タブ
 下記 のチェックを外す

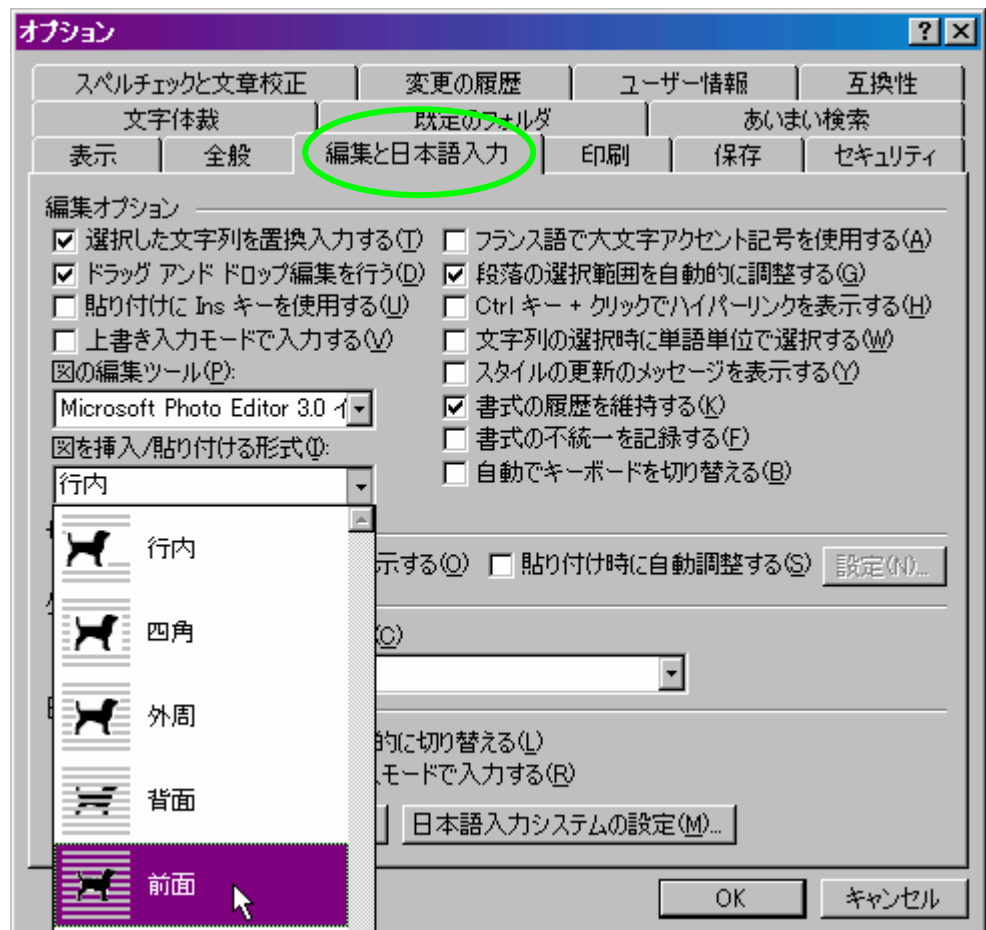
オートシェイプの挿入時、自動的に新しい描画キャンバスを作成する(O)

(エ) 図形挿入時のテキストの折り返しを前面設定に変更する

挿入した図を移動するためにはテキストの折り返し(犬マークアイコン)で標準設定の行内から四角や全面に変更して、図形四隅の黒四角を白四角に変える必要がありますが、この行内の標準設定を四角等に変えておけばこの操作は必要なくなります。

ツール[メニュー] オプション 「編集と日本語入力」タブ

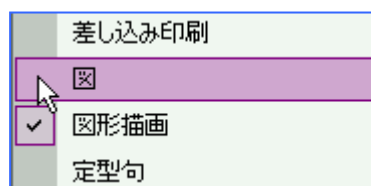
図を挿入/貼り付ける形式から、今回は前面を選択する。尚、通常は四角を選んでおいたほうが良いでしょう。 OK



(オ) 図形ツールバーの表示方法

年賀状では背景の透明化をすることが多いのですが、そのためには図形ツールバーを表示させておく必要があります。講習会でも『私にはありません』と言う人が多いのですが、表示方法を覚えておきましょう。

表示[メニュー] ツールバー
図にチェックを入れる



表示された図ツールバー



3. 事前準備

はがき 2 枚を横に表示させておきます。主に、挿入した画像の下（裏）になった画像を表示させるための画像の一時退避場所として使います。

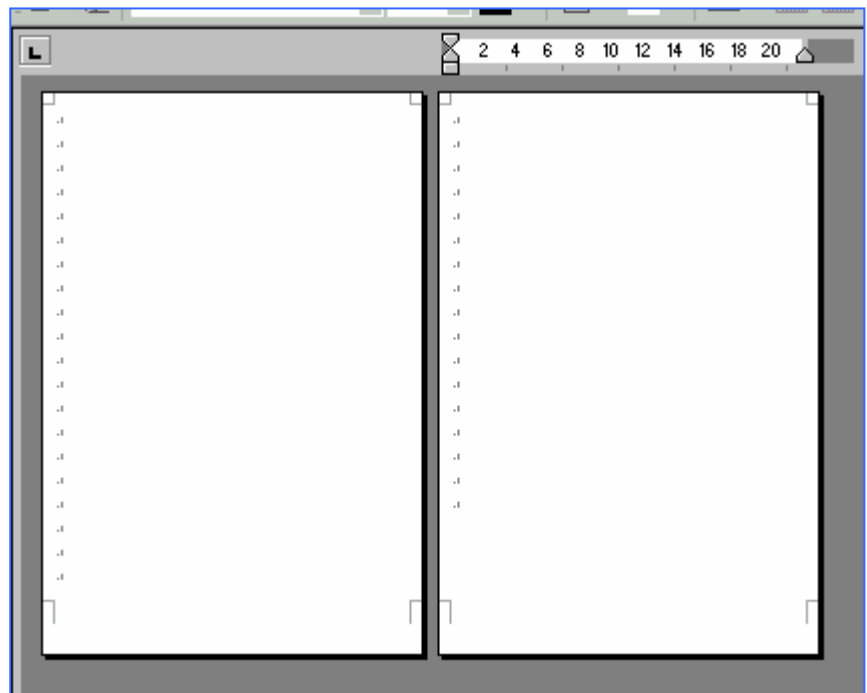
表示 ズーム

100%にチェックを入れる（ディスプレイが小さい場合は 75%を選ぶ）

OK



Enter を押し続ける（横 2 枚に表示されるまで）

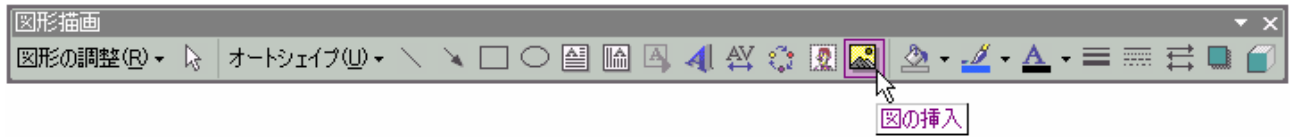


4. 素材をはがきに貼り付ける（挿入する）

使用する素材は各自がインターネットから入手するか、10月に入ってからプラザの勉強会で前もって提供を開始する『H19Plaza 年賀状素材』を使うものとしてします。この手順書ではミニ講習会を前提として、H19Plaza 年賀状素材はデスクトップに置かれているものとして記載しますが、各自のパソコンの場合は各自が素材を保存した場所と読み替えて実施して下さい。

(ア)挿入ボタン(コマンド)をクリックする

通常は、挿入[メニュー] 図 ファイルから と指導していますが、表示されているツールバー(図形描画もしくは図)の山の絵ボタンを押したほうが早いですからその方法を覚えましょう。



(イ)素材(イラスト)を選んで挿入

デスクトップ

H19Plaza 年賀状素材

絵馬 2

挿入

サムネイル画像(縮小画像)が表示されていない場合は、 をクリックして『縮小表示』を選択する。



イラストを好みの位置へドラッグする



(ウ) イラスト追加

絵馬挿入と同じ手順で 謹賀新年 1 を挿入する

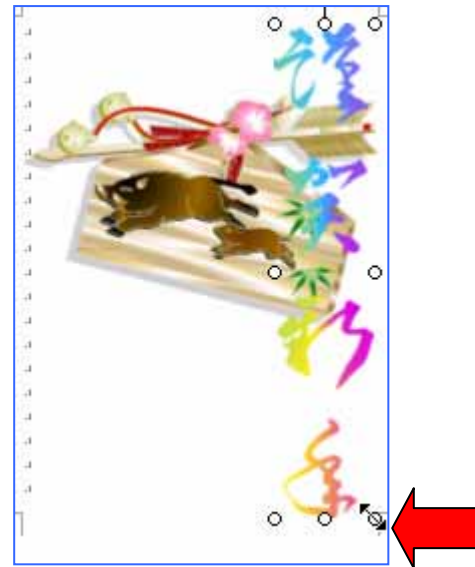
< イラストを小さくする >

イラストをクリック

右下隅にマウスポンタを合わせる

マウスポインタの形が斜め矢印に変わったことを確認する

好みのサイズまでドラッグする



(エ) イラスト追加

さらに 門松 1 を挿入し、好みのサイズ、位置に収める

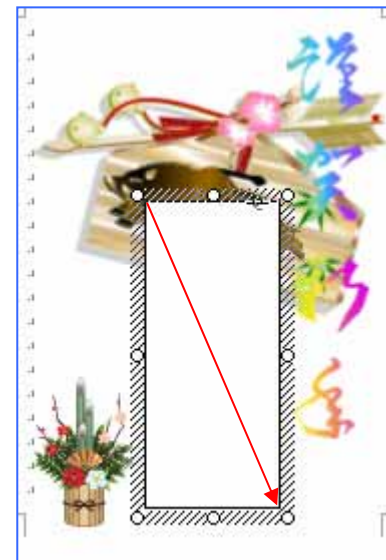
(オ) 挨拶文を入れる

縦書きテキストボックスを選択

挨拶文を入れる箇所に、左上隅から右下隅にドラッグする



挨拶文打ち込み

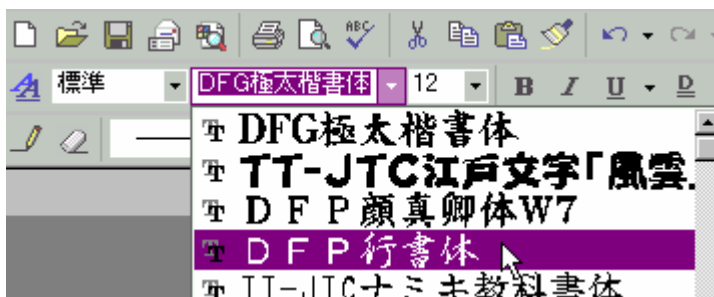


(カ) 挨拶文部分の各種設定

最初にテキストボックス外枠をダブルクリックして、斜線外枠から点線外枠に変える。こうすることでテキストボックスの全ての設定が可能になります。

フォント種類、サイズ

- 1) の をクリック
- 2) をクリックしてフォントを探す
- 3) 好みのフォントを選択
- 4) 好みのサイズを選択
- 5) 太文字選択



テキストボックスの透明化

- 1) 図形描画ツールバーのペンキ缶ボタンのをクリック
- 2) 塗りつぶしなしをクリック



テキストボックスの線を表示しない

- 3) 図形描画ツールバーの筆絵ボタンのをクリック
- 4) 線なしをクリック



注) テキストボックスのその他の設定・操作方法については、今年5月に行いました『図形描画 こんなとき、こうするー』を参照して下さい。

(キ) 完成



5 . PictBear で写真賀状を作る

本項は PictBear の講座を受講した人で写真画像を作りたいと云う人のために説明するものです。従って、基本操作説明は省略しております。(ミニ講習会では説明しません。自由勉強会で個人対応します。)

(ア)イラストを写真に取り込む方法

自分で切り抜いた写真を貼り付ける(合成する)場合も同様です。

PictBear でイラストを開く

レイヤーとして保存する

レイヤー[メニュー] レイヤーの保存 名前を付けて保存

写真を開く

ディスプレイに全体が表示されるまでズームアウトする

保存したレイヤー(イラスト)を読み込む

レイヤー[メニュー] レイヤーの読み込み 保存したレイヤーを選択

挿入されたイラストを縮小する(サイズが大きい場合)

レイヤー[メニュー] レイヤーサイズの変更 数値入力 OK

注意) 縮小しようとするレイヤーが選択されていない場合は他のレイヤーが縮小されてしまいます。作業しようとするレイヤー選択はレイヤーダイアログで対象レイヤー表示名部分をクリックします。



注意) この時表示されるサイズは挿入したイラスト自体のサイズではなく、
の写真のサイズ(挿入されたレイヤーとしてのサイズ)になって
います。

注意) 縮小し過ぎた場合は戻るボタンで戻すこと。

イラストの移動

移動ボタンをクリック ドラッグ

注意) デジカメサイズとハガキサイズ(通常のL版サイズなども)が異なることから、特に上下に印刷されない部分が発生しますので、内側に寄せて貼り付ける必要があります。尚、メーカーによってデジカメサイズは異なり、また、印刷機や印刷対応ソフトによる差がありますので、印刷対応ソフトのプレビュー画面で確認するようにして下さい。

(イ)文章挿入

ツールバーの中のAボタン（文字列）をクリック

写真上の文章挿入位置をクリック（右文字列ダイアログが表示されます）

反転表示されている PictBear 部分に文章入力

フォント・サイズ等は一般の使用方法と同じです

・アンチエイリアスとは文字外周を滑らかに表示させる機能

・1600*1200の写真では40以上のフォントサイズ必要

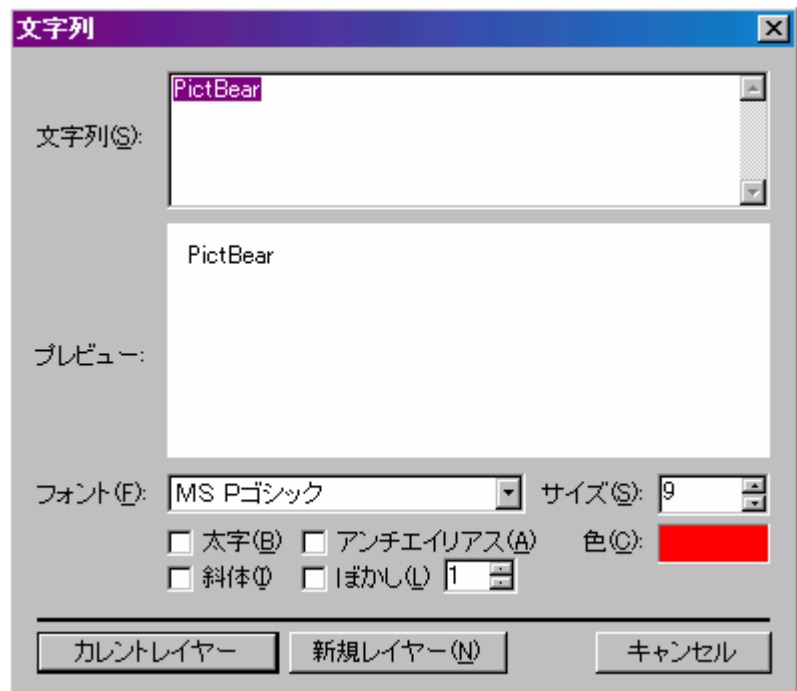
・フォント色は目立つ色を選択。写真と同じ色の場合は表示されていても気付かないことがあります。

新規レイヤーを選択（文字列レイヤーとして追加される）

文字列移動は移動ボタンを押してドラッグする

写真に挿入された文字を直接修正することは出来ないことから、戻るボタンを使用するか文字列レイヤーを削除することでやり直す必要があります。ただし、入力した直近の文字列は文字列ダイアログに記憶されていますので、再度クリックするだけで入力負荷なく修正出来ます。

縦書きモードはありません。縦書き文字列が必要な場合は1文字単位に改行すれば縦書き風に仕上がります。2行表示までは出来ませんから、再度文字列ダイアログを表示させて行なう必要があります。

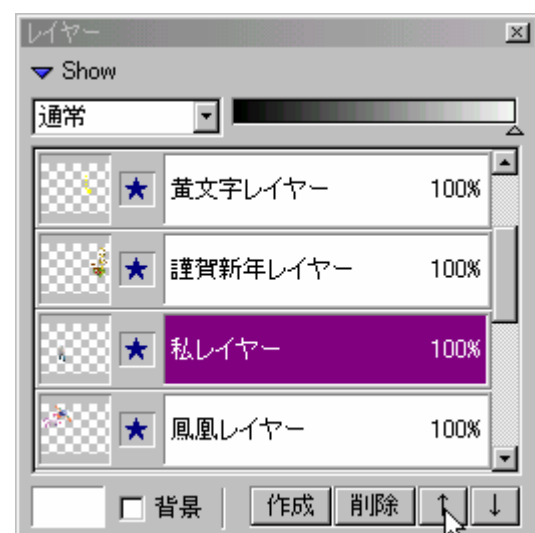


(ウ)表示順序（上下）の入替え

挿入の新しいものが上になっており、場合によっては文字や飾りが隠れることがありますので、それはレイヤーダイアログで調整します。

該当レイヤーを選んで上下矢印ボタンを押す

右のようにレイヤーの名称を替えておくとも便利です。ダブルクリックすると開くレイヤー設定ダイアログで行う。



(工) 保存は2通りの保存を

最終的には jpg 保存しないと印刷や写真店に持っていくことが出来ないわけですが、修正したくなることがありますから必ず pbx 保存しておきましょう。



jpg 保存はレイヤーを結合してから行なう。

**(オ) 完成サンプル**

これだけ内側に寄せて貼り付けて、ようやく欠けることなく八ガキ内に納めることが出来ました。この写真は最も一般的な4：3の写真です。

